

(1) 準備

- ・トレラン開催日についてワキタソフトに都合を確認。予約。(概ね2月ころ)
- ・エントリー 5月22日～6月末 ・エントリー情報集約 7月末

(2) ナンバーカード番号決定

ロング、ショートとも男女クラス関係なく、過去の成績のよい順から若い番号。

ロングは10番～(3桁) ショートは1010番～

招待選手はロング1, 2番(男、女) ショートが1001, 1002番(男、女)

過去成績のない参加者は、その後へ続けるが、男性クラスの若い順、続いて女性クラスの若い順。

ナンバーカード入りのエントリーリストをワキタソフトで確認後、Web公開。

(3) ナンバーカード作成

ナンバーカードはワキタソフトへ依頼。元データをEXCELで提出。

ロングは白地、ショートは青地。番号、氏名、カテゴリー、大会ロゴとスポンサーロゴを入れる。

(ワキタソフトへ各種ロゴは高解像度のjpeg(600dpi)またはPDFを送付。)



サイズ

20 × 18 cm

耐水紙タイプ

ナンバーカード裏に電子タグを縫い付け。完成したナンバーカードは前日納入。

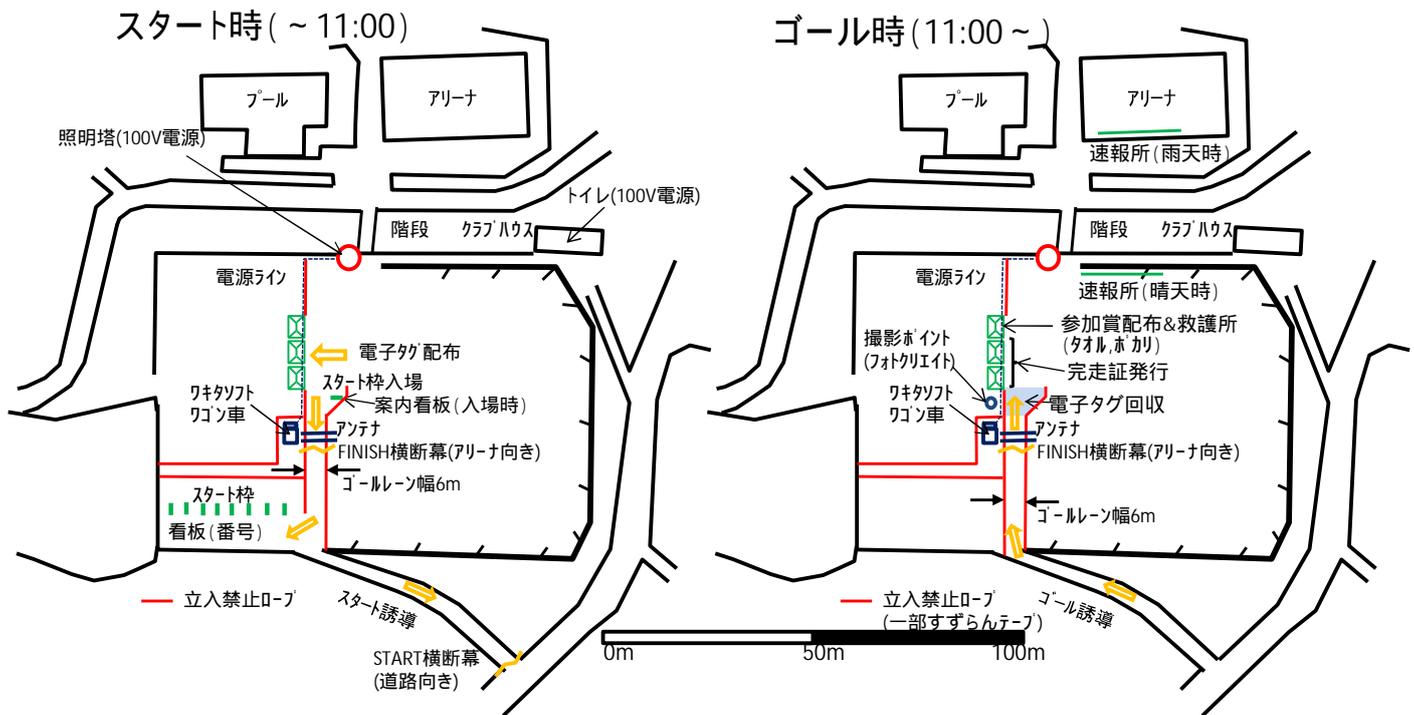
入れ箱はワキタソフトにて準備。終了後ワキタソフトへ返却。

(4) 前日準備

- ・ナンバーカード配布準備

ナンバーカードは100番ごとに段ボール箱に入れておく。段ボールサイズ × × cm

- ・会場設営：計測関係の会場レイアウトは以下。ワキタソフトのワゴン車は前日朝搬入。



(5) 当日運営

・ワキタソフト ワゴン車始動

朝7:00くらいから電源を供給できるようふれあい広場に依頼。

・ナンバーカード配布

プログラム上は9:00~10:00 配布としていますが、スタッフがスタンバイでき次第配布を開始。テントでスタート券の署名を確認した上で、ナンバーカードと交換。集めたスタート券は本部へ。当日不参加者のナンバーカードは、配布終了後、段ボール箱から出さない状態でワキタソフトへ提出。

・スタート枠入場

スタート枠に入場時に電子タグを自動読み取り、実際に出走した参加者を確認。

読み取りはゴールレーンのアンテナを用いるため、ゴールを逆に入ってスタート枠に入る。

トイレなどで一旦出て戻る場合も再度アンテナを通過させる。ただしそのまま棄権する場合は電子タグを回収。

・ゴール

ゴール時、アンテナ通過で電子タグを自動で読み取り、ゴールタイムを計測。

その後、スタッフが電子タグのみもぎとって回収する。基本的に女性スタッフが対応。

回収した電子タグはバケツにためて、全ゴール終了(スイーパー通過)後にワキタソフトへ返却。

ナンバーカードあるいは電子タグを紛失した場合、ビデオ記録からゴールタイムを割り出すため必ず、以下の情報を本人から確認し、連絡票へ記載。ワキタソフトへ伝える。

- ・本人氏名、ナンバーカード番号、およそのゴール時刻

・完走証発行

ゴール後ろでワキタソフトからデータを受信できるPCで連続的に完走証を発行。

参加者から番号を聞いてPCへ打ち込む担当と印刷された完走証を渡す担当で1台のPCあたり基本的に2人で操作。ただし、閑散期などは適宜、スタッフ数は増減する。(完走証のデザインは添付を参照)

・成績速報

ワキタソフトのワゴン車にて一覧にした成績速報(A4サイズ)を印字してもらい、速報所に掲示。

概ね30分~60分に1回程度更新していく。

また、リアルタイムでワキタソフトのワゴン車よりインターネットへ成績がUPされるため、県協会の

Web からリンクを貼っておき、会場内のスマホ等からネット経由で成績を閲覧できるサービスを実施。

・表彰式

各カテゴリー上位3位までの表彰状をワキタソフトのワゴン車で印刷。体育館内で表彰式実施。

・最終成績

最終成績データをワキタソフトよりいただく。(CSV形式ファイルおよびPDF形式)

当協会 Web へ掲示。

(6) Q&A

・電子タグ取扱い基本

実走者しない者の電子タグ(DNS,途中棄権など)は一旦本部に集め、最後にまとめてワキタソフトへ返却。ゴール付近にもっていき、誤って反応することを避けるため。情報のみ連絡票でワキタソフトへ伝達。

・不参加の友達のナンバーカードだけ記念に欲しい 配布終了後に本部へ申し出てもらい、ワキタソフトでのDNS処理が終了後に電子タグを外してもらったナンバーカードを本部で保管。

・一度、ナンバーカードをもらったが、体調が急変したので出走をやめたい 本部へ申し出。ナンバーカード、電子タグともに回収。本部へ提出。本部は連絡票を起票しワキタソフトへ提出。

電子タグは外して保管し、最後にワキタソフトへ返却。

・ロングで申し込んだが体調が急変したのでショートに変更したい 本部へ申し出。予備のナンバーカードを渡す。ナンバーカードの番号、氏名、渡した番号を連絡票に記入し、ワキタソフトへ提出。

返金なし。回収した電子タグは本部で保管し最後にワキタソフトへ提出。

(予備ナンバーカードをロング、ショート10枚程度準備)

・ショートで申し込んだがロングに変更したい 不可の旨伝える。

・ナンバーカードをスタート前に紛失した 本部申し出。予備のナンバーカードを渡す。連絡票に記載してワキタソフトへ提出。

・エントリーリストの名前が間違っている 本部申し出。連絡票に正しい情報を記載しワキタソフトへ提出。

・スタート時刻に遅刻した 概ね11時ころまでは出走を認めるがスタート時刻は変更しない。

ナンバーと氏名を聞いて連絡票へ記入しワキタソフトへ。

ゴールアンテナを通過せずにスタートさせてもよいが、確実に連絡票を起票する。基本的に本部で処理。

・途中棄権が発生した場合 ナンバー、氏名を確実に確認し、電子タグを回収。情報は本部へ連絡。

本部で連絡票を起票しワキタソフトへ提出。

ASやコース途中でのリタイヤの場合、電子タグはASで一旦保管し、引き揚げ時に本部へ返却。

会場内でリタイヤの場合は、電子タグを回収し本部へ返却。

けが等で病院搬送する場合は、ナンバーカードは本人につけたままにしておく。

エントリー情報 連絡票

| 対象者 | 氏名 | ナンバーカード番号 |
|------|-----------------------------|-----------|
| 内容 | 氏名の間違い(正しい名前) | |
| レ印 | ロング ショート変更(渡した予備の番号) | |
| チェック | 出走取りやめ・中断(スタート前)(理由) | |
| | ナンバーカード紛失(スタート前)(渡した予備の番号) | |
| | ナンバーカード紛失(ゴール時)(ゴール時刻) | |
| | 途中棄権(理由) | |
| | 遅刻スタート | |
| | その他() | |

| | | |
|-----|-------|--|
| 取扱い | スタッフ名 | |
| | 本部確認者 | |

連絡票は本部およびゴールにて準備しておく。

(資料1) 完走証デザイン (サイズ: B5)



「氏 名」

「カテゴリー名」「順位」

「タイム」

あなたは「三河高原トレイルランニングレース2015」において
表記の記録で完走したことを証し、その榮譽をたたえます。

平成27年9月27日

特定非営利活動法人
愛知県オリエンテーリング協会
会長 新帯 亮



表彰状

「氏名」様

「カテゴリー名」「順位」

「タイム」



あなたは三河高原トレイルランニングレース大会2015
において頭書の成績を収められましたので表彰いたします。

平成27年9月27日
(特非)愛知県オリエンテーリング協会
会長 新 帯 亮

